

みなみ支援センターだより



楽生倶楽部では手先を使う
折り紙工作を行いました

令和4年 1月

102号



発行者 みなみ在宅介護支援センター・中津川市地域包括支援センター

謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症が世界的に流行して3年目を迎えますが、過去のスペインかぜは収束まで3年程度を要していることから、何とか今年で収束に向かうといいですね。そのためには、基本的な感染対策を継続するとともに、3回目のワクチン接種がスムーズに実施されることが望まれます。

みなみ在宅介護支援センターでは、そのような中でも感染対策を講じながら、介護予防事業の「男の健幸クラブ」や「楽生倶楽部」、「百合の会」、介護者の集いの「さくらの会」などを開催してきました。コロナ禍で外出が減ってしまったり、気分がいまいち晴れない方も多いかと思いますが、中津川市の基本理念「高齢者が住みなれたまちで、健康で、生きがいをもって、いつまでも安心して尊厳を持ち、自立した暮らしができる社会」が実現できるようお手伝いさせていただきますので、何か困りごとがございましたら、みなみ在宅介護支援センターまでお気軽に声をおかけください。

みなみ在宅介護支援センター
センター長 萱垣 憲英

地域の身近な相談窓口として、皆さまの不安に少しでも早く寄り添うことが出来ますよう今年も頑張ってまいりますのでよろしく願いいたします。



中津川市認知症みまもりのわ SOS ネットワーク事業に登録しませんか？

認知症みまもりのわ SOS ネットワーク事業は、認知症の症状があり外出時に行方不明になる恐れのある方の名前や住所などを事前に登録しておくことで、行方不明になった際、関係機関と情報を共有し、早期発見・保護につなげるためのものです。

「どこシル伝言板」への登録について

どこシル伝言板とは、認知症の症状のある方の情報を事前に登録し、万が一行方不明となった場合、見つけた方が、スマートフォンで衣服等についている二次元コードを読み取ると、すぐに家族と連絡がとれ、迅速な保護につなげるシステムです。みまもりのわ SOS ネットワーク事業に登録された方で、どこシル伝言板を希望される方は登録することが出来ます。初回自己負担 500 円（耐洗ラベル 20 枚・蓄光シール 10 枚の計 30 枚セット）



登録できる方 中津川市の住民の方で、認知機能の低下があり、
自力で歩行して外出した時に行方不明になるおそれのある方
届出・申し込み 中津川市役所 高齢支援課 電話 0573-66-1111 (内線 609)

みなみ在宅介護支援センターは中津川市の委託を受けた福祉・介護の総合相談窓口です。お気軽に声をおかけください。

みなみ在宅介護支援センター

住所：中津川市かやの木町1-17

電話：0573-65-1113

E-mail: minami-shien@wine.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://kayagakikai-nakatsugawa.jp/>

